

施策名 (通称等あれば)	岡山県新原市 新原市障害者地域活動支援センター運営事業
施策の目標	障害者およびその家族が抱える悩みごとの相談に応じ、適切な福祉サービスの選択につなげることににより、障害者の地域生活移行、一般就労、社会参加等の促進を図る
構成事業名	1 相談支援事業 2 自立支援協議会運営事業 ③ 支援センター主催事業(通称)ほほえみサンデー

事業の開始 年度	平成19年度(事業終了予定年度)	年度)
事業の目標	障害者の居場所づくり、お互いの交流、自立意識の向上を図ることにより、障害者の社会参加を促進する。	
事業化に至る経緯(関与した人物などでできるだけ詳しく)	障害者地域活動支援センターは、障害者の自立と社会参加の促進を図るため、平成18年10月に設置したもので、学校に通う児童・生徒や通所施設に通う障害者が参加しやすい休日の日曜日に料理、スポーツ、カラオケ、図画工作などを行う交流の時間を設けることにした。 支援センターの愛称「ほほえみ広場」に因み、事業名は「ほほえみサンデー」とした。 事業化に至った要因は何であると考察しましたか？	
これまでの 取り組み	平成19年度より、毎週日曜日にスポーツ、映画鑑賞、カラオケなどの娯楽や花見、夏まつり、もちつき、クリスマス会などの季節に応じた行事を実施している。	

事業の成果 指標名	②
選択理由	① 多くの障害者の参加が社会参加につながる
算定の方法	① 1日平均の参加人数

区分	指標・事業費の推移						22年度 目標値
	19年度		20年度		21年度		
成果指標①	計画	実績	計画	実績	計画	実績	21年度 実績
単位							
成果指標①	人	20	20	22	20	26	25
達成率①	%	100	100	110	130		
成果指標②							
達成率②	%						
事業費(合計)	円	90,000	80,000	90,000	80,000	90,000	90,000
内 国庫から の支出金	円						
その他	円	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
一般財源	円	50,000	40,000	50,000	40,000	50,000	50,000

事業の評価		説明
関与の必 要性	◎ 高 b) 中 c) 低	支援センター主催で事業を実施する必要がある
目標の達 成状況	◎ 順調 b) 普通 c) 順調ではない	参加人数は年々増加している
成果の向 上の余地	a) 大幅な向上が可能 ◎ ある程度の向上が可能 c) ほとんどない	新しいメニューの実施や今までのメニューの見直しによりイベント等の充実が図れる
今後の方 向性につ いて(事 業の計画 等)	実施内容(メニュー)の充実	

問6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのように行っていきますか？
当てはまるものすべてを選んで○をつけてください。

- ◎ ホームページ b) 広報誌 ◎) チラシの印刷 d) テレビ ◎) 新聞
f) ラジオ
e) イベントの開催 h) その他 ()

問7. その事業について、地域住民の評価を受けたことがありますか？

はい → a) パブリックコメントの実施 → 問8. へお進みください

- b) アンケート調査の実施
- c) 専用相談窓口等の設置
- d) その他 ()

※当てはまるものすべてに○をつけてください (複数回答)

いいえ → () 実施する予定になっている
 () 計画中である
 ④) 現時点で実施する予定はない
 () その他 ()

→ 問10. へお進み下さい

問8. 上の問7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られた地域住民の評価はいかがですか？

- a) 良い評価を得られた
 - b) 普通
 - c) 良い評価を得られなかった
- 問9. へお進み下さい

問9. その事業が地域住民から問8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？

問10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

- a) はい

時期	媒体名 (TV 番組名、雑誌名)	放映日、刊号等
年	月	

- ④) いいえ

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありませんか？

- a) はい
- ④) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響 (問い合わせ等) はありましたか？

- a) はい
- b) いいえ

問13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

- ④) はい → a) 運行をはじめすべての業務を自治体で実施している
- ④) 運行は自治体であるが業者に委託して運行を実施している

→ 問14. へお進み
 ください

- c) 民間事業者が主体となって運行し事業者に補助金等を支出している
- d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金等を支出している
- e) すべて民間事業者実施している

b) いいえ → 問15. へお進みください

問14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km等)	割引の対象となる乗車券	割引率 (〇割り引き)	備考
第1種 障害	単独で乗車	小児				
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				
第2種 障害	単独で乗車	小児				
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				

問15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

施策名 (通称等あれば)	広島県府中市 府中市地域福祉計画
施策の目標	「健康を支え合う地域社会の再生」を計画理念に、 ①住民による「支え合い・助け合い活動」による孤立化防止、 ②健康づくりを通して地域での自立生活を支える福祉基盤づくり
構成事業名	① 健康地域コミュニティ事業

事業の開始 年度	平成18年度(事業終了予定年度) 平成25年度
事業の目標	上記の施策目標を具体化する取り組みとして、運動、食育、交流の3本柱とした活動を、町内会等で担っていただく地域をモデル地域として活動拠点の整備や保健師による活動支援を行っている。
事業化に至る経緯 (関与した人物などできるだけ詳しく)	健康地域づくり審議会の中に地域福祉分科会を設け有識者(地元町内会、民生・児童委員、社会福祉協議会、各障害者団体)などで審議を行い実施している。
これまでの取り組み	平成18~22年度モデル地域14地域

事業の成果 指標名	②
選択理由	②
算定の方法	②

区分	単 位	指標・事業費の推移			
		19年度	20年度	21年度	22年度
成果指標①	計画				
	実績				
達成率	%				
成果指標②	計画				
	実績				
達成率	%				
事業費(合計)	円				
内 国庫から 取 拠 の支出金	円				

その他	円	円	円	円	円	円	円	円
一般財源	1,000,000	1,000,000	1,000,000	800,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

事業の評価		説明
関与の 必要性	a) 高 b) 中 c) 低	地域の自立的な取り組みを基本とするので、数値的(参加者数)な増えれば良いとは思いますが、それだけをもちって成果としてよいかは疑問である。活動や取り組みの状況や内容を総合的に判断しないとイケないと考えている。
目標の 達成状 況	a) 順調 b) 普通 c) 順調ではない	
成果の 向上の 余地	a) 大幅な向上が可能 b) ある程度の向上が可能 c) ほとんどない	
今後の 方向性 について (事業 の計画 等)	平成25年度まで事業を継続(予定)することにより、市内の半分程度の地域に取り組みでいただくことにより、健康づくりが進むものとして期待している。	

問6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのようにして行っていますか？
当てはまるものすべてを選んで○をつけてください。

- a) ホームページ b) 広報紙 c) チラシの印刷 d) テレビ e) 新聞
f) ラジオ
g) イベントの開催 h) その他 ()

問7. その事業について、地域住民の評価を受けたことがありますか？

- はい → a) パブリックコメントの実施 問8. へお進みください
b) アンケート調査の実施
c) 専用相談窓口等の設置
d) その他 ()
※当てはまるものすべてに○をつけてください(複数回答)

- いいえ → e) 実施する予定になっている 問10. へお進み下さい
f) 計画中である
g) 現時点で実施する予定はない
h) その他 ()

問8. 上の問7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られ

た地域住民の評価はいかがですか？

- a) 良い評価を得られた
- b) 普通
- c) 良い評価を得られなかった

問9. へお進み下さい

問9. その事業が地域住民から問8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？

問10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

a) はい

時期	媒体名 (TV 番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
H21年 10月	読売新聞 (地方版)	

◎) いいえ

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

◎) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響 (問い合わせ等) はありましたか？

a) はい

◎) いいえ

問13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

- ◎) はい → a) 運行をはじめすべての業務を自治体で実施している
- ◎) 運行は自治体であるが業者に委託して運行を実施している
- c) 民間事業者が主体となって運行し業者に補助金を支出している
- d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金を支出している
- e) すべて民間事業者実施している

b) いいえ → 問15. へお進みください

問14. へお進みください

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km 等)	割引の対象となる乗車船券	割引率 (〇割り引き)	備考
第1種 障害	単独で乗車	小児				
	介護者と共に	大人			本来の運賃の半額	
第2種 障害	単独で乗車	小児				
		大人			本来の運賃の半額	
	介護者と共に	小児				
		大人				

問15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

施策名 (通称等あれば)	山口県宇部市		
施策の目標			
構成事業名	1	障害者就労ワークステーション	

事業の開始年度	平成 22 年度 (事業終了予定年度)	年度
事業の目標	市役所庁内に「障害者就労ワークステーション」を設置し、障害者を積極的に雇用することにより、働く意欲のある障害者の自立を促進するとともに、市の業務の効率化を図る。 また、市が率先して障害者を臨時職員として雇用することにより、民間における障害者雇用の促進を図る。	
事業化に至る経緯 (関与した人物などできるだけ詳しく)	就労支援機関と庁内関係課で構成する「ワークステーション検討会」で平成 21 年 11 月から協議を重ね、準備を進めた。 事業化に至った要因は何であると考察しましたか？	
これまでの取り組み	平成 22 年度は 4 人の障害者を臨時職員として、雇用している。	

事業の成果指標名	②
選択理由	②
算定の方法	②

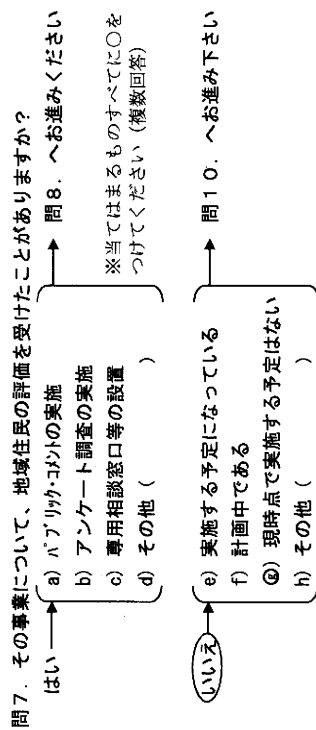
区分	単位	年度		年度		22 年度 目標値
		計画	実績	計画	実績	
成果指標①						
達成率	%					
成果指標②						
達成率	%					
事業費 (合計)	円					6,680,000
内 国庫から	円					0

訳	の支出金								
	その他	円							県 6,680,000
	一般財源	円							0

事業の評価		説明
関与の必要性	a) 高 b) 中 c) 低	
目標の達成状況	a) 順調 b) 普通 c) 順調ではない	
成果の向上の余地	a) 大幅な向上が可能 b) ある程度の向上が可能 c) ほとんどない	
今後の方向性について(事業の計画等)	障害者雇用を促進していくためにも、さらに拡充を図りたい。	

問 6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのようにして行っていますか？
当ではまるものすべてを選んで○をつけてください。

- a) ホームページ e) 広報誌 c) チラシの印刷 d) テレビ ⑥) 新聞
 f) ラジオ
 g) イベントの開催 h) その他 ()



問 8. 上の問 7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られ

た地域住民の評価はいかがですか？

- a) 良い評価を得られた
- b) 普通
- c) 良い評価を得られなかった

問9. へお進み下さい

問9. その事業が地域住民から問8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？

問10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

◎) はい

時期	媒体名 (TV番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
平成22年 5月	テレビ, 新聞	
年 月		

b) いいえ

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

◎) はい

b) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響（問い合わせ等）はありましたか？

a) はい

◎) いいえ

問13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

- ◎) はい → a) 運行をはじめすべての業務を自治体で実施している
- b) 運行は自治体であるが業者が委託して運行を実施している
- ◎) 民間事業者が主体となって運行し業者に補助金を支出している
- d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金を支出している
- e) すべて民間事業者実施している

問14. へお進みください

b) いいえ → 問15. へお進みください

問14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km等)	割引の対象となる乗車船券	割引率 (〇割引引き)	備考
第1種 障害	単独で乗車	小児	市内	コミュニティバスの他、宇部市営バス全路線や路線バス (民間) の一部区間	無料	対象者：身体障害者手帳 (1級~3級)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				
第2種 障害	単独で乗車	小児	市内	コミュニティバスの他、宇部市営バス全路線や路線バス (民間) の一部区間	無料	対象者：身体障害者手帳 (1級~3級)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				

問15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

施策名 (通称等あれば)	山口県柳井市 柳井市基本構想施策
施策の目標	全ての市民が大切にされるまち柳井 ・福祉医療の充実
構成事業名	① 障害者タクシー福祉乗車割引証発行事業

事業の開始 年度	平成 17 年度 (事業終了予定年度 継続中年度)
事業の目標	障害者が日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図り、障害者福祉の向上を図ることを目的に、タクシー利用料金の一部を助成する。
事業化に至る経緯 (関与した 人物などで きるだけ詳 しく)	柳井市と大島町が合併し、平成 17 年 (新) 柳井市となる。当事業は合併前の昭和 56 年から実施されており、事業化に至る経緯は不明です。
これまでの 取り組み	昭和 56 年から単年度の継続事業

事業の成果 指標名	① 割引証利用率	②
選択理由	① 必要性の程度	②
算定の方法	① 利用率=割引証利用枚数/割引証発行枚数	②

区分	単 位	20 年度		21 年度		22 年度
		計画	実績	計画	実績	目標値
成果指標①	枚	21,250	13,540	24,057	14,082	24,057
達成率	%		63.72		58.54	
成果指標②		8,269,450	8,269,450	8,760,000	8,596,640	8,760,000
達成率	%					
事業費 (合計)	円					
内 訳	国庫からの支出金					
	その他					
	一般財源	3,734,000	2,915,880	8,269,450	8,760,000	8,596,640

事業の評価		説明
関与の 必要性	a) 高 ⑤) 中 c) 低	移動支援を目的とした継続事業
目標の 達成状 況	a) 順調 ⑤) 普通 c) 順調ではない	単年の継続事業であるため概ね達成
成果の 向上の 余地	a) 大幅な向上が可能 b) ある程度の向上が可能 ⑤) ほとんどない	事業費の財源が一般財源のみであり、拡充は困難
今後の 方向性 について (事業 の計画 等)		

問 6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのように行っていますか？
当てはまるものすべてを選んで○をつけてください。

- ⑤) ホームページ ⑥) 広報誌 c) チラシの印刷 d) テレビ e) 新聞
f) ラジオ
g) イベントの開催 h) その他 ()

問 7. その事業について、地域住民の評価を受けたことがありますか？

- はい → a) パブリックコメントの実施 問 8. へお進みください
b) アンケート調査の実施
c) 専用相談窓口等の設置 ※当てはまるものすべてに○を
つけてください (複数回答)
d) その他 ()

- いいえ → e) 実施する予定になっている 問 10. へお進み下さい
f) 計画中である
⑤) 現時点で実施する予定はない
h) その他 ()

問 8. 上の問 7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られた地域住民の評価はいかがですか？

- a) 良い評価を得られた 問 9. へお進み下さい
b) 普通

c) 良い評価を得られなかった

問9. その事業が地域住民から問8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？

--

問10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

a) はい

時期	媒体名 (TV 番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
年 月		
年 月		

㊀) いいえ

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

㊀) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響（問い合わせ等）はありましたか？

a) はい

b) いいえ

問13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

- a) はい →
- a) 運行をはじめすべての業務を自治体で実施している
 - b) 運行は自治体であるが業者に委託して運行を実施している
 - c) 民間事業者が主体となって運行し事業者が補助金を支出している
 - d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金を支出している
 - e) すべて民間事業者実施している
- ㊀) いいえ → 問15. へお進みください

問14. へお進みください

問14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km 等)	割引の対象となる乗車券	割引率 (〇割引き)	備考
第1種 障害	単独で乗車	小児		船券		
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				
第2種 障害	単独で乗車	小児				
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				

問15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

施策名 (通称等あれば)	香川県 川部みどり園地域生活移行 ノーマライゼーションの理念に基づき、障害者が地域で安心して暮らせる社会の実現
施策の目標	
構成事業名	① グループホーム等整備、運営支援事業
	2 地域生活移行支援事業

事業の開始 年度	平成20年度(事業終了予定年度 年度)
事業の目標	施設入所者が地域で生活するために必要なグループホーム、ケアホームの設備、スタッフの充実
事業化に至る経緯 (関与した人物など) きるだけ詳しく)	施設入所者が自らの意思で済む場所を決め、地域へと移行していくために必要な施設整備が進んでいないことから 事業化に至った要因は何であると考察しましたか?
これまでの 取り組み	

事業の成果 指標名	① 地域移行者数	②
選択理由	①	②
算定の方法	①	②

区分	単 位	20年度		21年度		22年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績
成果指標①	人	10	8	10	6		10
達成率	%						
成果指標②	%						
達成率	%						
事業費(合計)	円	9,000,000	7,130,000	19,826,000	16,272,000		37,015,000
内 国庫か らの支 出費	円						
その他	円						

指標・事業費の推移

一般財 源	円	9,000,000	7,130,000	19,826,000	16,272,000	37,015,000
----------	---	-----------	-----------	------------	------------	------------

事業の評価	説明
関与の必 要性	⑤) 高 b) 中 c) 低
目標の達 成状況	⑤) 順調 b) 普通 c) 順調ではない
成果の向 上の余地	a) 大幅な向上が可能 b) ある程度の向上が可能 ⑤) ほとんどない
今後の方 向性につ いて(事業 の計画等)	地域移行予定者30名を目標に地域移行を進めていく予定

問6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのようにして行っていますか?
当ではまるものすべてを選んで○をつけてください。

- a) ホームページ b) 広報紙 c) チラシの印刷 d) テレビ e) 新聞
f) ラジオ
g) イベントの開催 h) その他 ()

問7. その事業について、地域住民の評価を受けたことがありますか?

- はい → a) パブリックコメントの実施 問8. へお進みください
b) アンケート調査の実施
c) 専用相談窓口等の設置
d) その他 ()
※当てはまるものすべてに○をつけてください(複数回答)

- いいえ → e) 実施する予定になっている 問10. へお進み下さい
f) 計画中である
⑤) 現時点で実施する予定はない
h) その他 ()

問8. 上の問7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られた地域住民の評価はいかがですか?

- a) 良い評価を得られた
b) 普通 問9. へお進み下さい

c) 良い評価を得られなかった

問9. その事業が地域住民から問8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？

--

問10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

a) はい

時期	媒体名 (TV 番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
年 月		

㊹) いいえ

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

㊹) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響（問い合わせ等）はありましたか？

a) はい

b) いいえ

問13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

a) はい →

(a) 運行をはじめすべての業務を自治体で実施している

b) 運行は自治体であるが業者に委託して運行を実施している

c) 民間事業者が主体となって運行し業者に補助金等を支出している

d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金等を支出している

e) すべての民間事業者実施している

㊹) いいえ → 問15. へお進みください

問14. へお進みください

問14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km等)	割引の対象となる乗車船券	割引率 (〇割引引き)	備考
第1種 障害	単独で乗車	小児				
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				
第2種 障害	単独で乗車	小児				
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				

問15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

施業名 (通称等あれば)	香川県土庄町 心身障害者等医療費支給事業	
施策の目標	心身障害者等について、医療費の一部を支給することにより、その健康の保持及び増進並びにその生活の安定に寄与し、もって心身障害者等の福祉の向上を図る。	
構成事業名	1	

事業の開始年度	昭和51年度(事業終了予定年度)	年度
事業の目標	心身障害者等について、医療費の一部を支給することにより、その健康の保持及び増進並びにその生活の安定に寄与し、もって心身障害者等の福祉の向上を図る。	
事業化に至る経緯 (関与した人物などできるだけ詳しく)	不明 事業化に至った要因は何であると考察しましたか?	
これまでの取り組み		

事業の成果指標名	②
選択理由	②
算定の方法	②

区分	単位	年度		20年度		21年度		22年度
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	
成果指標①								目標値
達成率	%							
成果指標②								
達成率	%							
事業費(合計)	円			2,647,000	3,347,996	3,160,000	2,685,821	
内 国庫からの支出金	円							
その他	円							

一般財源	円	2,647,000	3,347,996	3,160,000	2,685,821
------	---	-----------	-----------	-----------	-----------

事業の評価	説明
関与の必要性	a) 高 b) 中 c) 低 事業評価は行っていない
目標の達成状況	a) 順調 b) 普通 c) 順調ではない 同上
成果の向上の余地	a) 大幅な向上が可能 b) ある程度の向上が可能 c) ほとんどない 同上
今後の方向性について(事業の計画等)	現行制度の維持

問6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのようにして行っていますか?
当てはまるものすべてを選んで○をつけてください。

- a) ホームページ ⑥) 広報誌 ⑦) チラシの印刷 d) テレビ ⑧) 新聞
f) ラジオ
g) イベントの開催 h) その他 ()

問7. その事業について、地域住民の評価を受けたことがありますか?
はい →

- a) パブリックコメントの実施
b) アンケート調査の実施
c) 専用相談窓口等の設置
d) その他 ()

※当てはまるものすべてに○をつけてください(複数回答)

- e) 実施する予定になっている
f) 計画中である
⑨) 現時点で実施する予定はない
h) その他 ()

問8. 上の問7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られた地域住民の評価はいかがですか?

- a) 良い評価を得られた
b) 普通

c) 良い評価を得られなかった

問9. その事業が地域住民から問8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？

--

問10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

a) はい

時期	媒体名 (TV番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
年 月		

㊹) いいえ

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

㊹) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響(問い合わせ等)はありましたか？

a) はい

b) いいえ

問13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

㊹) はい →

- b) 運行は自治体であるが業者に委託して運行を実施している
- c) 民間事業者が主体となって運行し事業者に補助金等を支出している
- d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金等を支出している
- e) すべて民間事業者実施している

b) いいえ → 問15. へお進みください

問14. へお進みください

問14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km等)	割引の対象となる乗車券	割引率 (〇割引引き)	備考
第1種 障害	単独で乗車	小児		船券		
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				
第2種 障害	単独で乗車	小児				
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				

問15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

施策名 (通称等あれば)	福岡県宗像市 障害者の地域生活の向上
施策の目標	住み慣れた地域で、共に支え合い、障害者が自分らしく安心して暮らせるまち
構成事業名	① 人づくりでまちづくり事業 (助成事業9/10) で50万円限度額)
	2 障害支援施設等まごころ市開催

事業の開始 年度	平成 22 年度 (事業終了予定年度 24 年度)
事業の目標	障害のある人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、障害についての理解を深める社会的関心を高めるための啓発、また、障害のある人が孤立することなく生きがいをもって社会参加ができるための事業。
事業化に至る経緯 (関与した 人物などで きるだけ詳 しく)	宗像市人づくりでまちづくり事業として、福祉課企画提案事業の公募を行った。その結果精神障害者支援を行っている NPO 法人コスモス会が社会参加事業等を計画し採択された。
これまでの 取り組み	事業化に至った要因は何であると考察しましたか？ 市民の理解、支援体制の強化、当事者の社会参加 精神に障害のある人が家に閉じこもることがないよう、日中の居場所や社会参加の場を提供しガーデニング教室や地域交流会等を行った。また、写真クラブの指導者である先生が今まで足を運んで撮った中国の古い町並み等の写真展を障害のある人が企画、参画しギャラリーで開催した。

事業の成果 指標名	②
選択理由	②
算定の方法	②

区分	単位	年度		年度		22 年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績
成果指標①							
達成率	%						
成果指標②							
達成率	%						

指標・事業費の推移

事業費 (合計)	円									500,000
内 国庫から	円									
訳の支出金	円									
その他	円									
一般財源	円									500,000

事業の評価		説明
関与の必 要性	④) 高 b) 中 c) 低	
目標の達 成状況	⑤) 順調 b) 普通 c) 順調ではない	
成果の向 上の余地	⑤) 大幅な向上が可能 b) ある程度の向上が可能 c) ほとんどない	
今後の方 向性につ いて (事業 の計画等)		

問 6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのようにして行っていますか？
当てはまるものすべてを選んで○をつけてください。

- ①) ホームページ ②) 広報紙 ③) チラシの印刷 d) テレビ e) 新聞
f) ラジオ
④) イベントの開催 h) その他 ()

問 7. その事業について、地域住民の評価を受けましたことがありますか？

- はい → a) パブリックコメントの実施 → 問 8. へお進みください
b) アンケート調査の実施
c) 専用相談窓口等の設置 ※当てはまるものすべてに○を
つけてください (複数回答)
d) その他 ()

- いいえ → ⑥) 実施する予定になっている → 問 10. へお進み下さい
f) 計画中である
g) 現時点で実施する予定はない
h) その他 ()

問 8. 上の問 7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られ

た地域住民の評価はいかがですか？

- a) 良い評価を得られた
- b) 普通
- c) 良い評価を得られなかった

問9. へお進み下さい

問9. その事業が地域住民から問8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？

問10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

a) はい

時期	媒体名 (TV番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
年 月		

⑩) いいえ

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

⑩) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響(問い合わせ等)はありましたか？

a) はい

b) いいえ

問13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

⑩) はい

- a) 運行をはじめすべての業務を自治体で実施している
- ⑩) 運行は自治体であるが業者に委託して運行を実施している
- c) 民間事業者が主体となって運行し業者に補助金を支出している
- d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金を支出している
- e) すべて民間事業者実施している

b) いいえ → 問15. へお進みください

問14. へお進みください

問14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限(〇〇km等)	割引の対象となる乗車船券	割引率(〇割引引き)	備考
第1種 障害	単独で乗車 (ふれあいバス)	小児	なし	すべて	半額	手帳所持者全員対象
	介護者と共に (ふれあいバス)	大人	なし	すべて	半額	
	介護者と共に	すべて	なし	すべて	半額	市渡船
第2種 障害	単独で乗車 (ふれあいバス)	小児	なし	すべて	半額	
	介護者と共に	大人	なし	なし	なし	
身体(聴覚除1・2級)・療育A・精神1級	単独で乗車	すべて	片道101km以上を旅行するもの	船賃のみ	半額	市渡船
	なし	すべて	初乗り料金620円助成	初乗り料金620円助成 620円助成	年間48枚 (人工透析者は96枚)	タクシー料金の助成

問15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

障害のある人への理解促進や地域での活動へ積極的に参加できるよう、官民一体となる取り組みが必要。

施策名 (通称等あれば)	佐賀県鳥栖市
施策の目標	障害のある人たちがその持てる能力を十分に活かしながら職場や地域で生き生きと幸せに生活できる地域社会づくりのために、地域の人々の障害や障害者に対する理解を深めるとともに一人一人が互いの個性を尊重し合い、支え合う共生社会の実現に向けた啓発活動を行う。
構成事業名	1 障害者理解促進事業

事業の開始年度	平成 21 年度 (事業終了予定年度 年度)
事業の目標	障害のある人たちがその持てる能力を十分に活かしながら職場や地域で生き生きと幸せに生活できる地域社会づくりのために、地域の人々の障害や障害者に対する理解を深めるとともに一人一人が互いの個性を尊重し合い、支え合う共生社会の実現に向けた啓発活動を行う。
事業化に至る経緯 (関与した人物などできるだけ詳しく)	障害者本人やその家族、障害者団体等と様々な機会の折に意見交換をする中で、地域住民の理解が進んでいないと判断した。 事業化に至った要因は何であると考察しましたか？
これまでの取り組み	平成 21 年上映会「ふるさとをください」 平成 22 年 JOY 倶楽部コンサート (福岡市内にある知的障害者授産施設)

事業の成果指標名	① 観客動員数	②
選択理由	① 障害者問題に対する関心度がわかる	②
算定の方法	① 入場者の数	②

区分	単位	年度		年度		22 年度 目標値
		計画	実績	計画	実績	
成果指標① 達成率	人			390	180	380
成果指標② 達成率	%				47	100

事業費 (合計)	円				300,000	300,000	400,000
内 国庫からの支出金	円						
その他	円						
一般財源	円				300,000	300,000	400,000

事業の評価		説明
関与の必要性	⑨) 高 b) 中 c) 低	
目標の達成状況	a) 順調 b) 普通 ⑩) 順調ではない	理解度の現状でもあるが、PR 不足等多くの課題を残した。
成果の向上の余地	⑩) 大幅な向上が可能 b) ある程度の向上が可能 c) ほとんどない	
今後の方向性について (事業の計画等)	年に 1 回のイベントにとどまらず、地区の公民館や学校等へ出向いて草の根的活動を継続的に行うことが必要。	

問 6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのように行っていますか？
当てはまるものすべてを選んで○をつけてください。

- ⑨) ホームページ ⑩) 広報紙 ⑪) チラシの印刷 d) テレビ ⑫) 新聞
f) ラジオ
⑬) イベントの開催 h) その他 ()

問 7. その事業について、地域住民の評価を受けましたことがありますか？

- はい → a) パブリックコメントの実施
⑭) アンケート調査の実施
c) 専用相談窓口等の設置
d) その他 ()

※当てはまるものすべてに○をつけてください (複数回答)

- いいえ → e) 実施する予定になっている
f) 計画中である
g) 現時点で実施する予定はない
h) その他 ()

問 8. 上の問 7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られた地域住民の評価はいかがですか？

- ①) 良い評価を得られた
- b) 普通
- c) 良い評価を得られなかった

→ 問 9. へお進み下さい

問 9. その事業が地域住民から問 8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？
 今まで関心がなかった障害者の問題に少し関心を持つようになる内容だった。

問 10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

a) はい

時期	媒体名 (TV 番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
年 月		

①) いいえ

問 11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

①) いいえ

問 12. 上の問 10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響（問い合わせ等）はありましたか？

a) はい

b) いいえ

問 13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

- ①) はい → a) 運行をはじめすべての業務を自治体で実施している
- b) 運行は自治体であるが業者に委託して運行を実施している
- c) 民間事業者が主体となって運行し事業者が補助金を支出している
- d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金を支出している
- e) すべて民間事業者実施している

問 14. へお進み
 ください

b) いいえ → 問 15. へお進みください

問 14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km 等)	割引の対象となる乗車券	割引率 (〇割り引き)	備考
第 1 種 障害	単独で乗車	小児	特になし	船券 特になし		
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				
第 2 種 障害	単独で乗車	小児				
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				

問 15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

継続的な啓発活動、障害当事者の活動の活性化

施策名 (通称等あれば)	長崎県島原市	
施策の目標		
構成事業名	① 重度心身障害者福祉タクシ-	

事業の開始 年度	平成 15 年度 (事業終了予定年度 未完 年度)	
事業の目標	タクシ-料金を助成することで障害者の社会活動の範囲を広め、心身障害者の福祉の向上を図る。	
事業化に至る経緯 (関与した人物などできただけ詳しく)	事業化に至った要因は何であると考察しましたか？	
これまでの取り組み		

事業の成果 指標名	②
選択理由	②
算定の方法	②

区分	単 位	19 年度		20 年度		21 年度		22 年度	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
成果指標①									
達成率	%								
成果指標②									
達成率	%								
事業費 (合計)	円	2,711,500	3,195,000	3,000,000	3,554,500	4,050,000			
内 国庫から の支出金	円	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	円	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	円	2,711,500	3,195,000	3,000,000	3,554,500	4,050,000			

指標・事業費の推移

事業の評価	説明
関与の必 要性	a) 高 b) 中 c) 低
目標の達 成状況	a) 順調 b) 普通 c) 順調ではない
成果の向 上の余地	a) 大幅な向上が可能 b) ある程度の向上が可能 c) ほとんどない
今後の方 向性につ いて(事業 の計画等)	予算額より実績が大幅に伸びているため

問 6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのようにして行っていますか？
当てはまるものすべてを選んで○をつけてください。

- ① ホームページ ② 広報誌 ③ チラシの印刷 ④ テレビ ⑤ 新聞
f) ラジオ
g) イベントの開催 h) その他 ()

問 7. その事業について、地域住民の評価を受けたことがありますか？

- はい → a) パブリックコメントの実施
b) アンケート調査の実施
c) 専用相談窓口等の設置
d) その他 ()

※当てはまるものすべてに○をつけてください (複数回答)

- いいえ → e) 実施する予定になっている
f) 計画中である
g) 現時点で実施する予定はない
h) その他 ()

問 8. 上の問 7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られた地域住民の評価はいかがですか？

- a) 良い評価を得られた
b) 普通
c) 良い評価を得られなかった

問 9. その事業が地域住民から問 8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思えますか？

--

問 10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

a) はい

時期	媒体名 (TV 番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
年 月		

①) いいえ

問 11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

①) いいえ

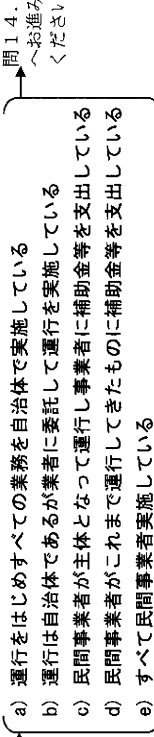
問 12. 上の問 10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響（問い合わせ等）はありましたか？

a) はい

b) いいえ

問 13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

①) はい



b) いいえ → 問 15. へお進みください

運行は、協議会を立ち上げ、協議会が民間業者に委託し実施

問 14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km 等)	割引の対象となる乗車券	割引率 (〇割引)	備考
第 1 種 障害	単独で乗車	小児				定額運賃のため障害者割引はない
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				
第 2 種 障害	単独で乗車	小児				
		大人				
	介護者と共に	小児				
		大人				

問 15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

施策名 (通称等あれば)	鹿児島県あさざり町	
施策の目標		
構成事業名	1	乗合タクシー運送事業

問2. 上の中でもっとも独自性の強いものを1つ選び、番号(1~4)に○を付けて下さい。

問3. その事業について以下の設問にお答えください。

事業の開始年度	平成16年度(事業終了予定年度)	年度
事業の目標	高齢者や障害者の交通手段を確保する	
事業化に至る経緯(関与した人物などできるだけ詳しく)	町内の主要路線だけをバス等の公共交通機関で利用できるようになっていたが、それでは不便を感じておられる高齢者や障害者の方々を対象として、低料金で利用できるタクシー運送を行った。	
これまでの取り組み	事業化に至った要因は何であると考察しましたか？ 事業の周知等を目的として、各個配布用の運行を作成した。	

事業の成果指標名	①利用者数
選択理由	①事業の最重要項目である
算定の方法	①前年比等による比較

区分	単位	年度		年度		22年度 目標値
		計画	実績	計画	実績	
成果指標① 達成率	%			5,500	6,276	6,400
成果指標② 達成率	%				114.1	102.0
事業費(合計)	円				6,600,000	6,700,000
内国庫からの支出金	円				0	0
その他	円				0	0
一般財源	円			6,600,000	6,600,000	6,700,000

指標・事業費の推移

事業の評価	説明
関与の必要性	①) 高 b) 中 c) 低 重要な交通手段の一つである
目標の達成状況	①) 順調 b) 普通 c) 順調ではない 利用者数が前年比100%以上である
成果の向上の余地	a) 大幅な向上が可能 ①) ある程度の向上が可能 c) ほとんどない 現状を維持し、また町内の商工関係の利用向上が見込まれる
今後の方向性について(事業の計画等)	利用状況を把握したうえで、地域のニーズに即した運行事業の実施に向けて路線等の見直しを検討する。

問6. その事業について、地域住民に向けた周知のための活動をどのようにして行っていますか？
当てはまるものすべてを選んで○をつけてください。

- a) ホームページ ①) 広報誌 ②) チラシの印刷 d) テレビ e) 新聞
f) ラジオ
g) イベントの開催 h) その他 ()

問7. その事業について、地域住民の評価を受けたことがありますか？

- はい → a) バリアフリー・コムの実施 問8. へお進みください
b) アンケート調査の実施
c) 専用相談窓口等の設置 ※当てはまるものすべてに○をつけてください(複数回答)
d) その他 ()

- いいえ → e) 実施する予定になっている 問10. へお進み下さい
f) 計画中である
③) 現時点で実施する予定はない
h) その他 ()

問8. 上の問7. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。その結果として得られた地域住民の評価はいかがですか？

- a) 良い評価を得られた 問9. へお進み下さい
b) 普通
c) 良い評価を得られなかった

問9. その事業が地域住民から問8. のような評価を受けたのは何が要因だったと思いますか？

--	--

問10. その事業について、これまでにメディアで紹介されたことがありますか？

a) はい

時期	媒体名 (TV 番組名, 雑誌名)	放映日, 刊号等
年 月		
年 月		

㊦) いいえ

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

㊦) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響（問い合わせ等）はありましたか？

a) はい

b) いいえ

問13. 地域に暮らす障害者の移動を確保する手段の一つとして、コミュニティバス等は有効であると考えられます。地域内でコミュニティバス等の運行は実施されていますか？

㊦) はい

- a) 運行をはじめすべての業務を自治体で実施している
- ㊦) 運行は自治体であるが業者に委託して運行を実施している
- c) 民間事業者が主体となって運行し業者に補助金を支出している
- d) 民間事業者がこれまで運行してきたものに補助金を支出している
- e) すべての民間事業者実施している

b) いいえ → 問15. へお進みください

問14. コミュニティバス等について、障害者が利用する場合の割引率はどの程度ですか？

手帳の等級	乗車の形態	年齢	利用する距離の制限 (〇〇km等)	割引の対象となる乗車券	割引率 (〇割引引き)	備考	
第1種 障害	単独で乗車	小児	町内	無	25%		
		大人					
第2種 障害	介護者と共に	小児					
		大人	町内	無	25%		
	単独で乗車	小児	町内		無	25%	
		大人					
介護者と共に	小児						
	大人	町内		無	25%		

問15. 共生社会に向けた障害者施策について、施策や事業が成功する要因は何だとお考えですか？ ご自由にお答え下さい。

移動手段の確保